

● Montessori Method ● モンテッソーリ教育

イタリア初の女性医師・教育学者であるマリア・モンテッソーリ博士(1870-1952)の教育理念は、知的障がい児や貧困層の子どもを良く観察し、一人ひとりに合わせた援助をしたことから始まりました。子どもには自らを育てる能力があり、大人は自己教育力を尊重し、発揮させるため環境を整え、自発的な活動を援助する教育です。“Aid to Life” 生命が育つ援助とも呼ばれます。



フロンティアキッズ ミオ テゾーロではモンテッソーリ教育の理念に基づき、物的環境として「日常生活の練習」「感覚教育」「言語教育」「数教育」「文化教育」の活動を準備しています。何をやるか?活動は子どもが選び、自分自身を育てる大事な仕事という意味で、“おしごと”と呼びます。

お子さまの興味や発達段階を理解した援助者が、観察から敏感期*を捉え、教具を含め適切な環境を整えています。

* 敏感期とは、ある特定の分野に対して感受性や興味が特に強くなる一過性の時期のことです。

● 感覚統合療育プログラム ●

プレイルームにて実施する感覚統合療育プログラムは八重樫貴之先生に監修いただいております。

八重樫貴之先生 OT(作業療法士)
元帝京平成大学 健康メディカル学部作業療学科助教



著書

「学童保育×作業療法」
コンサレーション入門:

地域に出よう!作業療法士
『日本全国続々と学童保育に
作業療法士がやって来た』

発達支援センターや特別支援学校での経験を生かし、感覚の過敏や姿勢保持、運動が苦手なお子さんの『できた』をサポート。身体遊び・バランスボール・動物歩きなどを通して、自身の身体やボディイメージを形成できるよう支援プログラムを指導及び提供。

● 施設概要 ●

事業所名: フロンティアキッズ ミオ・テゾーロ

定員: 10名

対象: 0歳児から5歳児(0・1歳児は応相談) HP

開所日: 火~土(日・月・祝祭日・年末年始を除く毎日)

営業時間: 9:00~16:00(12:00~13:00は除く)

住所: 〒162-0064

東京都新宿区市谷仲之町3-34 遠藤ビル1階



● アクセス ●



電話・FAX 03-5357-7124

メール: fmt@futurefrontiers.co.jp



・痼癢をおこす・・・
・こだわりが強い・・・
・言葉がおそい・・・

これらの悩み、その他子育てに関する悩みがあったら、ご相談ください。

お問い合わせフォームはこちら→



お問い合わせフォーム

Montessori Special Education

FRONTIERKIDS
MIO TESORO

Since 2023

モンテッソーリ教育
理念に基づく
児童発達支援事業所

Our Mission

To nurture the child's mind and body for the future, in a way that they can believe in their own potential through self-realisation, which will help them to cherish the world by playing an active role globally.

Future Frontiers

●Philosophy● ミオ・テゾーロの理念

障がいの有無にかかわらず、未来を生きる子どもたちが、自分の可能性を信じ、伸ばし、自己実現を可能とするとともに地球を大切に、グローバルに活躍することができるように心と身体を育てる

※ ミオ・テゾーロとは、イタリア語で“大切な人”という意味

●Management Policy● ミオ・テゾーロの運営方針

モンテッソーリ教育理念に基づき、子どもの自主性・主体性を尊重し、子どもたちの可能性と未来を拓けます。

1. 日常生活、集団生活における課題の解決
2. 心身共に健康な身体作り
3. 創造力と知恵の育み・個性の尊重
4. 愛情深い豊かな心の育み
5. 自分で考え自ら意欲を持って行動できる自立心、非認知能力の育み

●Concept● ミオ・テゾーロのコンセプト

- お子様の将来が、より明るいものになるよう、お子様の日常生活、集団生活における課題の解決に向け、一人ひとり丁寧に支援して参ります。
- モンテッソーリ教育の理念に則り、一人ひとりの違いを受け止め、お子様が周りの環境と関わりながら、自立心と自己肯定感（非認知能力）が持てるよう支援します。
- グローバルな視点をもってたくましく生きていけるよう、適切な環境を整えて参ります。
- お子様の自己教育力（生来、自立・発達していこうとする力）を信じ、その力が発揮されるための発達に見合った環境（物的環境・人的環境）を整えていきます。
- お子様のご家族の皆様も生き生きと生活が送れるよう、包括的な支援を行ってまいります。
- 多様性を認める社会を築くことが、地域・社会への貢献になることを確信し、平和を追求できる社会をお子様・ご家族と共に築きたいと考えています。



●施設設備●

◆ モンテッソーリ活動の部屋

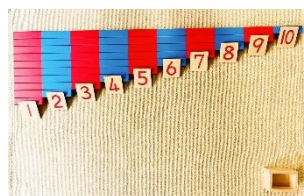


◆ 教具の一例



感覚教育は、一つの特性に特化した教具を使って活動します。例えば写真の「ピンクタワー」は、色・形状は全く同じですが、「大きさ」だけが異なります。そのような教具を何度も触れて活動することで、抽象的な「大きい」「小さい」という概念を「具体物」として子どもは認識していくことができます。視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚という五感を使う活動を繰り返すことで、感覚器官で得た情報をより詳細に認識できるようになっていきます。

日常生活の練習の目的は、自分の手や身体を思い通りに使いこなせるようになることです。人格形成の基礎をサポートし、環境への適応、自立を促します。活動の内容は発達段階によって異なり、「運動の調整」「自己への配慮」「環境への配慮」「気品と礼儀」等…さまざまな活動があります。活動を通して自分の身体をコントロールし、集中して「できた」という満足感や達成感が子どもの自立、環境への適応を助けていきます。このような経験の積み重ねが、子どもの人格形成にも影響を与えます。



言語教育では、子どもの興味関心、発達段階に合わせて「話す」「書く」「読む」を、それぞれの活動を通して子どもが獲得できるよう援助します。語彙を豊にし、美しい日本語表現に触れながら、最終的には文法や文章構成へと進みます。



経験豊かなモンテッソーリ教員を配置し、子どもの自主性・主体性を尊重して、療育をいたします

◆ プレイルーム



プレイルームでは、作業療法士 八重樫貴之先生 監修のもと、バランスボールや身体遊びなどの感覚統合運動を取り入れ、身体作りと社会性の育みを促します

◆ 個別指導室



お子様の様子やご家族からのご要望にお応えできるよう、個別指導のお部屋も完備しています

◆ 相談室



家族支援事業により、お子様と保護者様、ご兄弟に対して相談援助を行っていきます

●ご利用料金●

0歳児～2歳児… 利用費用の1割負担

※お住まいの自治体により助成が異なりますので、直接窓口までお問い合わせください。

3歳児～5歳児… 無償

※幼稚園・保育所・認定こども園等と併用される場合無償化対象です。

●その他●

保育所等訪問支援事業により、集団生活への適応のために専門的な支援を行います

保育園や幼稚園へ通いながら利用できるよう送迎サービスを行っております